

受講料無料

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

各担当課にご回覧をお願いいたします。

# 情報システムの見積りに関するセミナー

主催：一般財団法人経済調査会 経済調査研究所  
後援：日本ファンクションポイントユーザ会

経済調査会では、情報システムの予算策定・調達に係る業務を支援するため、30年以上にわたって情報サービス分野の実態調査を行っています。

この度、これまでに得られた知見をとりまとめ、「情報システムの調達に係る見積標準」を公表いたしました。この公表に合わせて、情報システムの整備・運用等の調達に係る方を対象として、本セミナーを企画しました。

ご多忙の折とは存じますが、是非ともご参加賜りますようお願い申し上げます。

日時

2022年9月21日（水）  
14：00～17：00

定員

100名（先着順）  
※オンライン形式（Zoomを使用します）

【第1部】14:00～15:00

上流工程を押さえる  
「見積りのための“要求仕様”の勘所」

講師：藤貫 美佐（株）NTT データフィナンシャルテクノロジー 上級プロフェッショナル  
日本ファンクションポイントユーザ会 会長

【第2部】15:00～15:30

見積りの標準化を目指して  
「情報システムの調達に係る見積標準」

講師：大岩 佐和子 一般財団法人経済調査会 調査研究部 第二調査研究室長

※「情報システムの調達に係る見積標準」は [https://www.zai-keicho.or.jp/software\\_research/](https://www.zai-keicho.or.jp/software_research/) で無償公開しています。

【第3部】15:30～17:00

ソフトウェア開発見積りに強くなる  
「ファンクションポイントと見積りチェックの勘所」

講師：倉重 誠（株）SOFTEST 代表 / 日本ファンクションポイントユーザ会 事務局長

お問い合わせ  
お申込み

一般財団法人経済調査会 調査研究部 第二調査研究室  
メール: [software@zai-keicho.or.jp](mailto:software@zai-keicho.or.jp) TEL: 03-5777-8212  
※ 申込み方法は中面をご参照下さい。 FAX: 03-5777-8227

# 開 催 要 領

| 項目          | 内容  |
|-------------|---|
| 1. テーマ / 講師 | <p>&lt;第1部&gt; 14:00 ~ 14:50 (質疑応答 14:50~15:00)<br/>           ~ 上流工程を押さえる ~<br/>           「見積りのための“要求仕様”の勘所」</p> <p>講師：藤貫 美佐<br/>           (株) NTT データフィナンシャルテクノロジー 上級プロフェッショナル<br/>           (株) システム情報 取締役 (監査等委員)<br/>           日本ファンクションポイントユーザ会 会長<br/>           (著書) プロジェクトの「測る化」 日経BP社</p> <p>&lt;第2部&gt; 15:00 ~ 15:20 (質疑応答 15:20~15:30)<br/>           ~ 見積りの標準化を目指して ~<br/>           「情報システムの調達に係る見積標準」</p> <p>講師：大岩 佐和子<br/>           一般財団法人経済調査会 調査研究部 第二調査研究室長</p> <p>&lt;第3部&gt; 15:30 ~ 16:50 (質疑応答 16:50~17:00)<br/>           ~ ソフトウェア開発見積りに強くなる ~<br/>           「ファンクションポイントと見積りチェックの勘所」</p> <p>講師：倉重 誠<br/>           (株) SOFTEST 代表<br/>           日本ファンクションポイントユーザ会 事務局長<br/>           CFPS Fellow (IFPUG 認定のファンクションポイント計測技術者の上級資格)</p> |
| 2. 開催日時     | 2022年9月21日(水) 14:00~17:00 (受付 13:30より)  |
| 3. 開催方法     | オンライン形式 (ZOOM を使用します)   |
| 4. 対象者      | 情報システムの整備・運用等の調達に係る方を対象とします。  |
| 5. 受講料      | <b>無料</b>   |
| 6. テキスト     | 専用テキスト (無料)   |
| 7. 申込方法     | 4ページの「受講までの流れ」をご確認いただき、 <u>メールまたはファックスにてお申し込みください。</u>  |
| 8. 申込締切     | 定員 (100名) になり次第締め切らせていただきます。  |



## 第1部「見積りのための“要求仕様”の勘所」について

見積りの入力情報となる要求仕様が粗いと見積りのブレ幅も大きくなります。見積りを実施する際は、工数や期間、費用だけでなく、どの部分にどの程度の不確定要素を含んでいるかを併せて確認することにより、その後のプロジェクトマネジメントで留意すべき事項が明確になります。

本講演では、初期見積りと要件定義完了時の見積りにおいて、入力情報となる要求仕様をチェックする観点や見積り誤りが起こりやすいケースについて事例を交えながらお話しします。

- 要求仕様と見積り精度の関係
- 初期見積り
  - ・ RFP に必要な情報
  - ・ 機能要件、非機能要件のチェックポイント
- 要件定義完了時の見積り
  - ・ 機能要件の充実度の判定方法
  - ・ 見積り誤りが起こりやすいケース

## 第2部「情報システムの調達に係る見積標準」について

経済調査会がこの3月に公表した「情報システムの調達に係る見積標準」は、情報システムの整備・運用等に係る経費について、「見積り手順の明確化」「用語の定義の統一」「見積書式の標準化」を目的に、見積り徴収から予定価格の算定までの標準的な手順等を取りまとめたものです。

経済調査会が長年取り組んできた調査・研究の成果を踏まえ、情報システムのコスト構成の考え方やソフトウェア規模の定量的な把握方法等に関する情報を掲載しています。

本セミナーでは、情報システムの整備・運用等の調達に係る方を対象として、見積りに関する基本的な考え方（見積りの精査や予算要求額の積算方法など）と、具体的な活用方法（望ましい見積書の構成や、確認すべき根拠資料など）について説明します。

## 第3部「ファンクションポイントと見積りチェックの勘所」について

ソフトウェア開発の委託において、ベンダーの見積りの内容が妥当かどうか判断に迷うケースが少なくありません。ベンダーはプロフェッショナルとして見積りを作成していますが、案件ごとに様々な固有の特性があり、それらを勘案しきれずに過小見積りや過大見積りになることもあります。

ユーザーにとって「見積りに強くなる」とは「ベンダーの見積りの妥当性を検証する力をつける」ことです。過小見積りや過大見積りを見抜き、適正な見積りに誘導することは、ベンダーが気分よく開発を進めることにもつながります。

本講演では、見積りの妥当性を検証する力をつけるための、ファンクションポイント（FP）の活用法や、ベンダーの見積りのどこをどのようにチェックすれば見積りの問題点を見つけることができるのか、についてご紹介いたします。

- 見積りはなぜ難しいのか
- 見積りの成功例・失敗例
- FP がユーザーにもたらす多大なメリット
- 見積りのここをチェックせよ
- 見積りに織り込まれるリスクへの対処法

< 参加申込書 >

下記のとおり申し込みます。

|   |                   |                           |                             |
|---|-------------------|---------------------------|-----------------------------|
|   |                   | 申込日                       | 2022 年 月 日                  |
| 組織名   |                   | 参加者<br>※4名まで<br>記入いただけます。 | ① (代表者)                     |
| 部署名   |                   |                           | ②                           |
|   |                   |                           | ③                           |
|   |                   |                           | ④                           |
| 所在地   | 〒 (      -      ) |                           |                             |
| T E L   |                   | F A X                     |                             |
| メールアドレス<br>(代表者)  |                   | 受講証明書                     | 必要 ・ 不要                     |
| 今後の同様のテーマのセミナー開催について、上記のご連絡先宛てのご案内を辞退される場合は右記にチェックしてください。 |                   |                           | <input type="checkbox"/> 不可 |
| 〔備考欄〕   |                   |                           |                             |

※ご記入いただいた個人情報はセミナーに関わる連絡の用途のみに使用し、一般財団法人経済調査会が適正に管理いたします。  
経済調査会のプライバシーポリシーについては、<https://www.zai-keicho.or.jp/privacy/> をご参照ください。

お申込み

上記の内容をメールまたはファックスにて下記までご連絡下さい。（本紙をファックスしていただいてもけっこうです。）

メール:software@zai-keicho.or.jp FAX:03-5777-8227

【受講までの流れ】

- ① メールまたはファックスでお申し込みください。
- ② 受付後に[申込受付メール]をお送りいたします。定員を超えた場合にはその旨のご連絡をいたします。申し込み後3営業日以内に連絡がない場合はお問い合わせ下さい。
- ③ セミナーはZOOM (<https://zoom.us/>) を使用します。以下の点をご確認ください。
  - ・ZOOM ミーティング ID・PW は、セミナー前日の9月20日（火）にメールにてご案内します。
  - ・ブラウザまたは、ZOOM をダウンロード（無料）した PC（パソコン）をご利用ください。  
ZOOM の紹介>>><https://zoom.us/>  
ZOOM ダウンロード>>><https://zoom.us/signup>
  - ・スマートフォンやタブレットでの参加も可能ですが、PC での接続を前提に進行する点をご了承ください。
- ④ セミナーに使用する専用テキストはセミナー前日の9月20日（火）までにメールにて配布いたします。
- ⑤ 当日は ②のメールに記載の受講者番号でご参加下さい。
- ⑥ 音声・画像の設定は主催者の指示に従ってご参加下さい。
- ⑦ 受講証明書はセミナー終了後にお送りいたします。